

小千谷調査 10月27日(日) 12:00-16:00

13時 市役所3階 県住宅課8名+小千谷市職員に合流 市街地でどの程度の被害があるか14時30分ごろまで全体像をつかむための応急危険度調査を実施。五十田は個人行動で周辺調査。



写真1 K-net 小千谷市土川町123-3 小千谷小学校、小千谷中学校 田んぼを埋め立てたような場所



写真2 強震計から体育館を望む



写真5 妻面の外壁の剥落



写真4 戸建住宅側を望む



写真5 被害の大きい戸建住宅



写真6 ブロック塀の倒壊



写真 7 右奥が K-Net の設置位置。手前の車はマンホールにぶつかり転倒？このように下水管道部分の路面が沈下し電柱の傾斜がいたるところに見られる。



写真 8 体育館を横から見たところ。ガラスが一部破損



写真 9 丘から学校のグラウンドを望む。



写真 10 正門を出たところ 右側に倒壊家屋



写真 11 学校の正門から出たところの倒壊倉庫？  
その先の商店の外壁も剥落している



写真 12 商店をはいったところに墓地がある。  
総数 200～300 程度。残っている墓石は 9 あまり



写真 13 外壁が剥落している商店の向かいの商店街 外観上の被害は軽微



写真 14 丘に上がったところ 被害家屋が点在している。他より被害が大きいという印象はない



写真 15 丘の上の被害住宅



写真 16 このような壁のない建物でも被害がない



写真 17 丘から平地へ 田んぼを埋め立てた住宅地で被害が大きい印象 高床の3階建てが多いが外観上の被害は見られない



写真 18 被害建物の一例

16:30 小千谷市役所 3階 県(8名) + 市(1名)

調査個数 400 あまりのうち危険 60、要注意 35.

被害は点在しており、まとめて被害があるわけではない。被害建物は古い建物と地盤の悪いところの建物。戸建 3階建ての住宅の外観上の被害はほとんどない。山沿いに被害が多いと予想されるが、路面の状態が悪く、車ではいけない。山沿いに被害が多いのは古い建物で瓦屋根もの(市街地に瓦屋根の建物はすくない)。

小千谷市の危険度判定対象建物は 5,000戸あまりと考えられる。新潟県の応急危険度判定士は 800人。長岡市、十日町市などの判定も考えると県内だけでは対応不可能か? 明日県庁で打ち合わせの予定。

17時 帰路

(前後しますが)

10時 自宅発

12時ごろ 長岡市 8号線沿い六日市小学校周辺



層崩壊した倉庫



手前の住宅

住民にヒアリング 長岡市で被害の大きいところは傾斜地が多いとのこと。



小学校体育館 ステージ上の壁が脱落



小学校 渡り廊下 RC柱長柱曲げ亀裂